第８回 一般社団法人 福岡県言語聴覚士会
定期社員総会

〈議 案 書〉

【書面決議内容】

第１号議案　2019 年度活動報告および決算報告、監査報告

第２号議案　2020 年度活動計画（基調報告、各部局）

第３号議案　2020 年度予算案報告

第４号議案　選挙管理委員長の留任

第５号議案　理事の交代

＊上記、１号議案～5 号議案について、議決権行使書への記入をお願いいたします。

基調報告

将来のあるべき姿を共に考えよう！

１、一人ひとりのコミュニケーションを支えるために

2021 年 1 月 23 日・24 日に、北九州市国際会議場にて、第 10 回九州地区学術集会を開催いたします。テーマを「一人ひとりのコミュニケーションを支える～言語聴覚士としての責務～」とし、失語症者向け意思疎通支援者養成事業や小児の地域支援、難聴への対応など、言語聴覚士としての役割の中で、これから私たちが取り組むべきコミュニケーション支援のあり方について、みなさんと一緒に考えていきます。開催に際し、会員のみなさんのご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

２、失語症のある人を支えていくために

2018 年度より福岡県では失語症者向け意思疎通支援者養成事業が始まりました。福岡県言語聴覚士会では福岡県からこの事業を委託され、これまで 2 回の失語症者向け意思疎通支援者養成研修を開催し、今日までに 31 名の失語症者向け意思疎通支援者（以下、支援者）が誕生しました。この事業における派遣事業については、地域生活支援事業として各市町村が主体となって行う事業で、失語症のある人の要望に沿って支援者が派遣され、日常生活及び社会生活を総合的に支援していくことが目的です。しかしながら、福岡県ではその目的である支援者の派遣に至っていないのが現状です。支援者の養成はもとより、支援者のスキルアップや地域生活支援事業の中で支援者の派遣に繋がるよう取組を進めていきます。

３、地域で子どもたちのコミュニケーションを支援していくために

毎年県士会には、小児のコミュニケーション障がいに対して、ST によるコミュニケーション支援が可能な地域や施設についての多くの問い合わせが届きます。その際、県士会が把握している会員情報から、情報を提供することはありますが、把握できていない地域も多く、小児分野における地域情報の把握は喫急な課題の一つです。そうした中、各地域では児童発達支援や放課後等デイサービスにおいて、コミュニケーション支援を行っている施設があることを最近良く耳にします。しかしながら、その実態を県士会として把握できておらず、地域での支援情報をみなさんに提供できていないのが現状です。今年度は児童発達支援や放課後等デイサービスでの支援状況について、地域を限定した予備調査を実施し、ST の小児分野におけるコミュニケーション支援につなげていきます。また同時に、小児分野でのコミュニケーション支援ができる ST の人材育成にも務めていきます。

４、言語聴覚士が地域で活躍していくために

地域包括ケアシステムの構築・推進が図られる中で、各市町村の介護予防事業に ST が介入する機会も年々増えてきています。各市町村で開催されている自立支援型地域ケア会では、昨年度、11 市町村からアドバイザーの派遣依頼がのべ 122 回あり、自立支援や重度化防止において、コミュニケーション支援の重要性が地域のみなさんにも周知されつつあります。その一方で、住民主体の通いの場への派遣依頼はごくわずかで、そうした場での ST の役割が不明確なまま、このシステムが構築されつつあることを非常に危惧しています。近年、高齢化が進む中で、難聴は認知症の最も大きな危険因子であることが知られてきています。今こそ、難聴への予防的な対応を含め、ST として地域に啓発できるよう、

会としても支援のあり方を検討していきます。

県士会が行っている介護予防研修の中で、住民主体の通いの場で支援できる研修（介護予防導入研修）を修了した会員は、現在 84 名となりました。今後はこの研修を修了した皆さんが、それぞれの地域で支援ができるよう、共通の活動資料を作成し、会としても皆さんをサポートしていきます。また、住民主体の通いの場で支援できる人材を引き続き育成し、充実させ、介護予防事業への参画を促進していきます。

５、20 周年記念式典

今年度は県士会が設立し 20 周年を迎えます。毎年９月に開催しております言語聴覚の日のイベントを今年度は 20 周年記念講演会として開催し、会員のみなさんと一緒に 20 周年を祝いたいと思っております。改めてご案内させていただきますので、是非ご参加下さい。

福岡県言語聴覚士会が発足し 20 年目を迎えます。これまでは、言語聴覚士としての役割を担うために“今やるべき活動”に視点をおき、活動を進めてきました。しかし、変化していく社会状況の中でその役割も刻々と変化しており、これからは社会に求められる言語聴覚士として“これからやるべき活動”に視点を置くことが必要と感じます。これからの会の活動は、将来のあるべき姿を短期的な視点だけでなく、中長期的な視点で考えながら、みなさんと一緒に進めていければと思っています。会員のみなさんのご理解とご協力の程をよろしくお願いいたします。

◎会　長　会務と統括

◎副会長　会長の補佐

- 事務局
  - 総務部
    - 会務の取りまとめや会員に直接関わる情報管理
      - ・理事会の開催に関わる事務
      - ・全国組織や他の県士会との連携
      - ・会員情報の管理
      - ・失語症者向け意思疎通支援者養成事業窓口
      - ・地域包括支援推進事業関係団体・行政窓口
      - ・言語聴覚障害児者への相談機関の紹介
  - 財務部
    - 財務全般の管理と運用
      - ・予算、決算書作成
      - ・会費徴収
      - ・財務管理
- 広報局
  - 情報作成部
    - 会員への情報提供
      - ・会報のホームページへの掲載（年4回）
      - ・会議の議事録作成
  - 求人・情報管理部
    - 求人・ホームページ情報管理
      - ・求人情報管理
      - ・ホームページ管理
- 学術局
  - 研修部（生涯学習部）
    - 臨床技術や学術研究の向上
      - ·研修全般のマネージメント
      - ·学術研究
      - ·ST協会の生涯学習プログラムに関わる実務
      - 第10回日本言語聴覚士協会　九州地区学術集会 in 福岡 開催準備
  - 成人サポート推進部
    - 失語症支援対策
      - ・失語症者向け意思疎通支援者養成事業
    - ⇒ 失語症サポート委員会
- 社会局
  - 災害対策部
    - 災害対策・災害時支援活動
    - ⇒ 災害対策委員会
  - 言語聴覚事業推進部
    - 言語聴覚障害、および言語聴覚療法の啓発、患者団体のサポート・協力
      - ·パンフレット作成
      - ·友の会などへの協力
      - ·言語聴覚の日の活動
      - ·講師登録窓口および講師派遣
      - ·関係団体との連携
      - ·政治活動への協力
      - 福岡県言語聴覚士会発足20周年記念行事開催
- 職能局
  - 保険情報管理部
    - 制度改正の対応や業務・リスク管理、
      - ・診療報酬や施設基準について情報収集、提供
      - ・リスクマネージメント
  - 地域活動部（ブロック活動部）
    - 日々の臨床の質の改善や職域の拡大を図る
      - ・ブロック活動の充実
      - ・職能等に関する会員との連携・情報共有
      - ・臨床業務上の相談、情報提供窓口に向けて県内のSTの実態把握
  - 小児サポート推進部
    - 小児領域の研鑽
      - ・研修会開催、小児領域に関わる情報収集と共有
    - ⇒ 小児サポート委員会
- 地域包括ケア推進局
  - 地域包括ケア推進部
    - 地域支援活動に関する研修・人材育成
      - ·地域リハビリテーション活動支援のための人材育成事業
      - ·訪問リハビリテーション研修会
      - ・地域リハビリテーションの支援
  - 地域情報管理部
    - 地域支援情報の把握・地域への派遣業務管
      - ・地域支援事業の実績把握
      - ·地域支援事業へのアドバイザー派遣事業
    - ⇒ 地域リハビリテーションサポート委員会

＊定款等検討委員会 ―― 定款等の立案、修正、及びそれに伴う諸手続きの実施

＊監　事 ―― 会運営の監査業務

２020年度　一般社団法人　福岡県言語聴覚士会　組織図

会　長		佐藤　文保	（福岡東医療センター）
副会長		佐々木　哲	（早良病院）
		原田　恭子	（福岡市立こども病院）
事務局	事務局長	灘吉　享子	（麻生リハビリテーション大学校）
	総務部	松尾　恵	（九州医療センター）
		福島　志津	（麻生リハビリテーション大学校）
	財務部	難波　佳奈子	（こども発達支援施設　ｊｏｙひこばえ）
		山田　洋子	（香椎丘リハビリテーション病院）
		天津　雅楽	（福岡青洲会病院）
広報局	広報局長	齋藤　裕子	（福岡市民病院）
	情報作成部	齋藤　裕子	（福岡市民病院）
	求人・情報管理部	古澤　研一	（ゆうかり医療療育センター）
学術局	学術局長	大内田　博文	（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部）
	研修部（生涯学習部）	横井　保紀	（介護老人保健施設　MT奈多ケア院）
		椛　史人	（就労継続支援B型　風の丘）
	成人サポート推進部	山口　護慶	（千鳥橋病院）
	⇒ 失語症サポート委員会		
社会局	社会局長	吉永　明史	（福岡国際医療福祉大学）
	災害対策部	大森　政美	（戸畑共立病院）
	言語聴覚事業推進部	久池井 朋子	（新田原聖母病院）
		永松　由衣	（白十字病院）
	⇒ 災害対策委員会		
職能局	職能局長	松井　麻実子	（北九州市立総合療育センター 西部分所）
	保険情報管理部	児玉　佳奈	（福岡鳥飼病院）
	地域活動部（ブロック活動部）	冨永　法子	（福岡市立心身障がい福祉センター）
	小児サポート推進部	松井　麻実子	（北九州市立総合療育センター 西部分所）
	⇒ 小児サポート委員会		
地域包括ケア推進局	地域包括ケア推進局長	藤川　仁	（株式会社　Ｒキューブ）
	地域包括ケア推進部	山田　宏明	（済生会八幡総合病院）
	地域情報管理部	永江　信吾	（麻生リハビリテーション大学校）
	⇒ 地域リハビリテーションサポート委員会		
定款検討委員		古澤　研一	（ゆうかり医療療育センター）
監　事		荒木　真由美	
		酒井　光明	

2019 年度
活動報告決算報告書

事務局

- 運営会議の開催
- 会員情報管理・会員証発行
- 社会資源の提供
- 後援などのマネージメント
- 関係団体との交流
- 三士会代表者会議
- 県士会非会員への会勧誘強化（全国協会、県士会へ）
- 全国協会からの依頼窓口
- 失語症者向け意思疎通支援者指導者養成事業行政窓口
- 地域包括支援推進事業行政窓口
- 令和元年度都道府県士会協議会への出席（計２回）（佐藤）6/27、11/2
- 九州地区学術集会代表者会議への出席（佐藤・原田）1/19
- 県士会問い合わせへの対応
- 講師派遣・委員派遣および推薦関連事業
  久留米市介護認定審査会（推薦）、福岡県介護予防市町村支援委員会（派遣）、失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修（派遣）、福岡県介護予防従事者研修会（派遣）、筑後地区介護予防介護予防事業、第 2 回くるめ福祉みらい博（派遣）、地域ケア会議助言者（推薦）（福岡市、行橋市、直方市、飯塚市、福津市、小郡市、田川市、桂川町、川崎町、久留米市、二瀬地区、嘉麻市、**大刀洗町、宗像市**）、久留米市介護予防サポーター養成講座講師（推薦）、久留米市予防事業における専門職講師（派遣）、久留米市自立支援地域ケア会議アドバイザー意見交換会講師（推薦）、久留米市口腔ケア加算・口腔スクリーニング加算研修会（推薦）、**直方市・地域包括ケア先進地視察（推薦）**、福岡市地域包括支援センター研修会（派遣）、**筑紫野市パーキンソン病講演会・交流会講師（派遣）**、**粕屋町「団塊の世代セミナー」講師（派遣）**、ふくおか健康づくり県民運動セミナー（派遣）、博多メディカル専門学校歯科衛生士科講師（派遣）、**山口県言語聴覚士会失語症者向け意思疎通支援事業講座講師（派遣）、**
- 後　援
  第 14 回摂食嚥下サポート研究会、九州ホスピタルショウ 2019　、デンタルフェア 2019in 北九州、第 12 回言友会中高校生吃音者のつどい、第 20 回聴覚障害教育福岡フォーラム、第 1 回九州作業療法学会、日本医療マネジメント学会、福岡県歯科保険医協会市民公開講座、福岡県病院協会リハビリテーション研修会、第 13 回県民公開医療シンポジウム、九州大学言語運用総合研究センター社会連携特別セミナー、九州ブロック介護老人保健施設大会福岡大会、くるめ福祉みらい博、福岡県介護予防支援センター４地区合同研修会、**九州地区難聴・言語障害教育研究会福岡大会、第 1 回九州作業療法学会、第 9 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会、日本在宅医療連合学会第 2 回地域フォーラム in 福岡、第 12 回九州・山口口腔ケアシンポジウム in 北九州**、全国地域リハビリテーション合同研修大会 in 北九州 2020

- 共　催　　第 44 回福岡市民の健康を歯と口から守る集い
  戸畑区リハビリテーションフェスタ
- 対外交流・協力
  シーズニーズマッチング交流会、国民医療を守るための福岡総決起集会、
  ふくおか健康づくり県民会議への参画、**福岡県理学療法士会設立 50 周年記念祝賀会**
- PT・OT・ST 三士会代表者会議

広報局

・会報の作成（年４回）　ホームページ上に掲載
・会報についてのアンケート実施
・総会の議事録作成、保管
・理事会の議事録作成、保管
・ホームページ管理
・求人情報提供
・アンケート実施

学術局

講演会および研修会

１．総会時講演会（5/１９）　　参加者数：８７名
「地域包括ケア時代のリハビリテーション－言語聴覚士への期待―」
講師：医療法人共和会　小倉リハビリテーション病院
名誉院長　浜村　明徳

２．新人研修会（7/２８）　　参加者数：１６６名（4 講座合計）
基礎講座３「職種間連携」・６「研究法序論」
講師：柳川リハビリテーション学院　　ST　深水　峰子
基礎講座１「臨床業務のあり方、進め方」・４「言語聴覚療法の動向」
講師：国際医療福祉大学　　ST　大内田　博文

３．秋の講演会（１２/８　ブロック共催：筑後ブロック）参加者数：６５名
「言語障害スクリーニングテスト（STAD の有用性と評価方法」
講師：医療法人創進会　みつわ台総合病院　ST　荒木　謙太郎

４．春の研修会（２０２０/３/1）　　※新型コロナウイルスの影響で中止

・失語症サポート委員会

１．失語症者向け意思疎通支援者養成講座
必修研修参加者数：１５名　　スキルアップ研修１２名
講義および演習（6/1-2、7/6-7）・失語症友の会・サロンなどでの実習
失語症概論
講師：小倉リハビリテーション病院　　ST　金井　孝典
日常生活とニーズ　会話支援者とは支援者の心構え倫理
講師：牟田病院　　ST　高橋　雅子
コミュニケーション支援技法
講師：福岡東医療センター　　ST　佐藤　文保
外出同行支援
講師：北九州市　保健福祉局　地域リハビリテーション推進課
ST　徳本　郁恵

コミュニケーション支援実習
講師：福岡東医療センター　　ST　佐藤　文保
コミュニケーション支援技法

講師：柳川リハビリテーション病院　　ST　江藤　信介
筑後市立病院　　ST　永江　信吾

2．失語症者向け意思疎通支援者指導者研修会参加（10/26-27）
参加者：小倉リハビリテーション病院　　ST　金井　孝典
社会福祉法人ラポール　生活介護風の丘　ST　椛　史人

3．第 20 回日本言語聴覚学会（大分県）で発表
平成 30 年度『福岡県失語症者向け意思疎通支援者養成事業』経過報告１～県士会の取組と今後の課題～
筆頭演者：福岡東医療センター　　ST　佐藤　文保
平成 30 年度『福岡県失語症者向け意思疎通支援者養成事業』経過報告２～コミュニケーション支援実習Ⅰと外出同行支援実習の現状と課題～
筆頭演者：牟田病院　　ST　高橋　雅子

- **第 10 回日本言語聴覚士協会　九州地区学術集会 in 福岡 開催準備**
- ST 関連の全国学会及び各地域で開催されている研究会・勉強会の情報提供
- ST 協会の生涯学習プログラムに関わる実務

社会局

- 「言語聴覚の日」イベントの開催（協力員 38 名 9/7）
  市民公開講座　「ことばのリハビリって？石山寿子先生(言語聴覚士)×坂口卓司さん(元患者)～ことばを紡ぐプロに聴く～」開催
  アクロス福岡１F アトリウムにて「無料相談会」や体験コーナー等を開催
- 講師派遣依頼対応登録制度の継続
  登録者数：31 名
- 関連職種団体主催イベントへの参加・協力
  「福岡市民の健康を歯と口から守る集い」　福岡市歯科医師会主催(協力員 18 名　6/9)
  「デンタルフェア 2019 in 北九州」　北九州歯科医師会主催(協力員 22 名　6/2)
- うぐいす基金会議への参加(吉永，大森　5/12，9/1)
- 災害リハビリテーション関連事業
  災害対策委員会会議(3 回　4/15　6/10　12/16)
  JIMTEF 研修会参加(中川 9/22・23)
  第 1 回災害対策研修会開催(9/27)
- 啓発グッズ作成　リーフレット(大人のきこえ)

職能局

- 小児サポート委員会
  小児療育の研鑽と施設拡充に向け、研修会を実施
  第 14 回小児サポート研修会（1/26）参加者：〇名
  講義「専門家が日常に寄り添う～子どもたちを適切な療育環境の中へ～」
  築地　宏樹先生
  （聴覚障害児のための放課後等デイサービス「ことのは」施設代表
  管理者・児童発達支援管理責任者　言語聴覚士）
  【事例報告】聴覚障害のあるお子さんの事例報告
  担当者：原田　恭子　（福岡市立子ども病院）
  松井麻実子　（北九州市立総合療育センター西部分所）
  特別支援学校への講師派遣（研修会、発達相談会）

学校教育連携担当者連絡協議会への出席（ST 松元美智子）6/2
学校教育との連携に関するアンケート調査実施、結果報告（予定）

・診療報酬と介護報酬の情報収集・提供
会員からの情報収集の窓口
会員からの問い合わせに対応、会報・ホームページで情報を提供

・リスクマネージメントの情報提供
リスクマネージメント情報を会報で提供

・ブロック活動のサポート
ブロックへの連絡・調整
ブロック活動報告会の開催（2020/1/11）
秋の講演会（筑後ブロック）の支援・開催（12/8）

地域包括ケア推進局

・地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業
【初期研修】（DVD 研修）：2 名　11/17
【導入研修】：2/9
地域包括ケアコース修了者：12 名　（平成 27 年度からの累積：156 名）
① 地域包括ケアシステムの背景
講師：済生会八幡総合病院　ST　山田　宏明
② 地域ケア会議が必要な背景
講師：徳洲会病院　ST　永吉　美紀子
③ 地域ケア会議に求められる ST
講師：那珂川病院　ST　東納　嘉寛
④ グループワーク：高齢者の生活課題と支援
講師：九州医療センター　ST　門田　真治
介護予防導入研修修了者：14 名（平成 27 年度からの累積：84 名）
① 新しい介護予防事業
講師：福岡歯科大学医科歯科総合病院　ST　大森　史隆
② 介護予防に関わる機関・職種との連携
講師：基山地区地域包括支援センター　ST　大山　治朗
③ 介護予防の実践
講師：介護老人保健施設　ハーモニー聖和　ST　古賀　圭子
④ グループワーク：介護予防事業計画の立案
講師：筑後市立病院　ST　永江　信吾

・リハビリ専門職の介護予防推進指導者養成研修事業（福岡県医療介護総合確保基金研修会）
福岡会場：　9/15　ST 参加者数：15 名
- 講演：「地域での介護予防活動支援と栄養について」山田 実 氏
（筑波大学人間系 教授 PT）
- シンポジウム「地域課題を解決し、地域づくりに寄与する介護予防の実践に向けて ― 久山町ほか ―」
久山町地域包括支援センター　小柳 京子 氏
福岡青洲会病院　PT　帆足 裕平 氏
福岡リハビリテーション病院　OT　辰巳 茂樹 氏

早良病院　ST　佐々木 哲 氏

北九州会場：10/6　　ST 参加者数：7 名

- 講演 ：「埼玉県における介護予防と地域づくり」 岡持 利亘 氏
（医療法人真正会霞ヶ関南病院　PT）
- シンポジウム 「地域課題を解決し、地域づくりに寄与する介護予防の
実践に向けて ― 筑豊地区 ―」
直方市 高齢者支援課 地域包括ケア推進係　佐伯 優 氏
飯塚病院　　PT 西村 天利 氏
らそうむ内科・リハビリテーションクリニック　OT　籾井 剛士 氏
株式会社 Ｒキューブ　　ST　藤川 仁 氏

筑後会場：　11/24　　ST 参加者数：6 名

- 講演：「地域づくりによる介護予防の推進ー大東市の取り組み」
逢坂 伸子 氏 （大東市 保健医療部高齢介護室 課長参事 PT）
- シンポジウム「地域課題を解決し、地域づくりに寄与する介護予防の
実践に向けて ― 大牟田市ほか ―」
大牟田市保健福祉部 福祉課　　松枝 芳昭 氏
大牟田吉野病院　　PT　伊藤 憲一 氏
帝京大学　　OT 轟木 健市 氏
神代病院　　ST 高木 宜謙 氏

• 福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会（12/14～15）

ST 参加者数：12 名

講演「住民主体による自立支援のすすめ」
講師：大阪府大東市　保険医療部高齢介護室
課長参事　PT　逢坂 伸子氏

講演「北九州市地域医療構想+グループワーク」
講師：北九州市保健福祉局　健康医療部地域医療課長　青木 穂高氏

講演「人生会議(アドバンスドケアプランニング)をやってみよう」
講師：福岡県立大学　尾形 由起子氏

講演「自分の死生観について考える」
講師：福岡聖恵病院　臨床宗教師　山下 亮恂

• 地域ケア会議へのアドバイザー派遣事業

【2019 年度派遣実績】

福岡地区　　実派遣人数　14 名　　延べ 40 回（福岡市・福津市）
北九州地区　実派遣人数　　2 名　　延べ 12 回（行橋市）
筑豊地区　　実派遣人数　12 名　　延べ 70 回
（直方市・嘉麻市・川崎町・飯塚（二瀬地区）・宮若市）
筑後地区　　実派遣人数　11 名　延べ 42 回
（小郡市・久留米市・大刀洗町）

• 介護予防事業への会員派遣事業

筑後地区　　実派遣人数　5 名　　延べ　　5 回

• 福岡市ゆる～く備える親の介護講座　講師派遣
• 全国訪問リハ・地域リーダー会議出席
• 地域リハビリテーションサポート委員会活動（2 か月に 1 回を目途に会議を実施）
• 地域ケア会議フォローアップ研修

2/29 に開催予定であったが、諸事情の為未実施

収支計算書

自:2019年4月 1日
至:2020年3月31日

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会　　（単位:円）

	予算額	決算額	差異
1. 収入の部			
年会費収入	3,776,500	4,449,000	672,500
事業収入	500,000	377,000	-123,000
講演会収入	450,000	342,000	-108,000
広告費収入	50,000	35,000	-15,000
補助金収入	50,000	50,000	0
雑収入	0	34	34
受取利息収入	0	34	34
その他収入	0	0	0
当期収入合計(A)	4,326,500	4,876,034	549,534
前期繰越収支差額	5,992,713	5,992,713	0
収入合計(B)	10,319,213	10,868,747	549,534
2. 支出の部			
事業費支出			
会員事業費	880,000	642,524	-237,476
研修事業費	1,025,000	688,831	-336,169
広報活動費	765,000	558,118	-206,882
部局活動費	25,000	0	-25,000
管理費支出			
総会開催費	310,000	216,286	-93,714
理事会開催費	620,000	676,185	56,185
選挙費用	0	0	0
事務管理費	720,000	678,690	-41,310
財務管理費	130,000	129,600	-400
渉外費	30,000	27,334	-2,666
租税公課等	71,000	71,000	0
保険料	0	62,820	62,820
定款変更料	0	0	0
予備費	5,743,213	0	-5,743,213
当期支出合計(C)	10,319,213	3,751,388	-6,567,825
当期収支差額(A)-(C)	-5,992,713	1,124,646	7,117,359
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	7,117,359	7,117,359

貸借対照表

2020年3月31日現在

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会　（単位：円）

	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1．流動資産			
現金	4,465	170,410	-165,945
普通預金	5,952,524	5,077,243	875,281
郵貯銀行　郵便貯金	79,995	58,995	21,000
ゆうちょ銀行　当座	2,773,681	2,717,681	56,000
ゆうちょ銀行　普通貯金	938,244	1,749,499	-811,255
西日本シティ銀行　普通	2,160,604	551,068	1,609,536
定期預金	0	0	0
仮払金	0	816,060	-816,060
立替金	1,231,370	0	1,231,370
流動資産合計	7,188,359	6,063,713	1,124,636
2．固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	7,188,359	6,063,713	1,124,646
Ⅱ　負債の部			
1．流動負債			
流動負債合計(未払法人税等)	71,000	71,000	0
2．固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	71,000	71,000	0
Ⅲ　正味財産の部			
1．指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2．一般正味財産			
一般正味財産合計	7,117,359	5,992,713	1,124,646
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	7,117,359	5,992,713	1,124,646
負債及び正味財産合計	7,188,359	6,063,713	1,124,646

正味財産増減計算書

自：2019年4月 1日
至：2020年3月31日

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

（単位:円）

	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費	4,449,000	4,154,000	295,000
事業収益	377,000	451,000	-74,000
講演会収入	342,000	404,000	-62,000
広告費収入	35,000	47,000	-12,000
補助金収入	50,000	50,000	0
雑収益	34	27	7
その他収入	0	0	0
受取利息	34	27	7
経常収益計	4,876,034	4,655,027	221,007
(2)経常費用			
事業費			
定期刊行物発行費･郵送料	289,772	673,182	-383,410
啓発活動関連グッズ作成費	110,000	277,120	-167,120
会議費	0	0	0
三士会合同研修会開催費	65,855	55,182	10,673
ブロック活動費	144,926	151,658	-6,732
災害リハビリ関連事業費	212,717	120,820	91,897
訪問･地域リハビリリーダー研修費	6,540	70,410	-63,870
特別支援教育関連事業	5,000	46,130	-41,130
耳の日事業費	0	0	0
歯科医師会連携事業	32,771	37,192	-4,421
講演会開催費	271,706	272,150	-444
小児サポート研修会開催費	25,309	71,393	-46,084
言語聴覚の日開催費	448,118	515,118	-67,000
言語聴覚領域に関わる調査費	0	0	0
意思疎通支援関連事業費	104,200	0	104,200
地域包括ケア･介護予防関連事業費	131,831	137,108	-5,277
診療報酬研修費	0	0	0
九州学術集会準備費	40,728	0	40,728
管理費			
総会開催費	216,286	363,673	-147,387
旅費交通費	670,410	632,850	37,560
選挙管理費	0	222,682	-222,682
消耗品費	48,839	65,372	-16,533
印刷製本費	7,120	4,716	2,404
器具什器費	0	39,068	-39,068
通信運搬費	179,656	133,746	45,910
会議費	50,167	23,117	27,050
人件費	387,016	340,098	46,918
広報費	0	30,000	-30,000
渉外費	27,334	20,806	6,528
財務管理費	129,600	129,600	0
賃借料	5,775	14,742	-8,967
保険料	62,820	0	62,820
法人税等	71,000	71,000	0
振込手数料	5,892	0	5,892
意思疎通支援関連事業費	0	2,400	-2,400
予備費	0	60,000	-60,000
経常費用計	3,751,388	4,581,333	-829,945
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,124,646	43,694	1,080,952
2．経常外損益の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,124,646	43,694	1,080,952
一般正味財産期首残高	5,992,713	5,949,019	43,694
一般正味財産期末残高	7,117,359	5,992,713	1,124,646
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	7,117,359	5,992,713	1,124,646

正味財産増減計算書（内訳書）

自：2019年4月 1日
至：2020年3月31日

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

（単位:円）

	部　局							
	広報局	職能局	地域包括ケア推進局	社会局	学術局	小計	事務局	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部								
1．経常増減の部								
（1）経常収益								
受取会費						0	4,449,000	4,449,000
事業収益	35,000	2,000	21,000	23,000	296,000	377,000	0	377,000
講演会・研修会収入		2,000	21,000	23,000	296,000	342,000	0	342,000
広告費収入	35,000					35,000	0	35,000
補助金収入					50,000	50,000	0	50,000
雑収益						0	34	34
その他収入						0	0	0
受取利息						0	34	34
経常収益計	35,000	2,000	21,000	23,000	346,000	427,000	4,449,034	4,876,034
（2）経常費用								
事業費								
定期刊行物発行費・郵送料	289,772					289,772	0	289,772
啓発活動関連グッズ作成費				110,000		110,000	0	110,000
会議費						0	0	0
三士会合同研修会開催費			65,855			65,855	0	65,855
ブロック活動費		144,926				144,926	0	144,926
災害リハビリ関連事業費				212,717		212,717	0	212,717
訪問・地域リハビリリーダー研修費			6,540			6,540	0	6,540
特別支援教育関連事業		5,000				5,000	0	5,000
耳の日事業費						0	0	0
歯科医師会連携事業費				32,771		32,771	0	32,771
講演会開催費					271,706	271,706	0	271,706
小児サポート研修会開催費		25,309				25,309	0	25,309
言語聴覚の日開催費				448,118		448,118	0	448,118
言語聴覚領域に関わる調査費						0	0	0
意思疎通支援関連事業費					104,200	104,200	0	104,200
地域包括ケア・介護予防関連事業費			131,831			131,831	0	131,831
診療報酬研修費						0	0	0
九州学術集会準備費					40,728	40,728	0	40,728
管理費								
総会開催費						0	216,286	216,286
旅費交通費						0	670,410	670,410
選挙管理費						0	0	0
消耗品費						0	48,839	48,839
印刷製本費						0	7,120	7,120
器具什器費						0	0	0
通信運搬費						0	179,656	179,656
会議費						0	50,167	50,167
人件費						0	387,016	387,016
広報費						0	0	0
渉外費						0	27,334	27,334
財務管理費						0	129,600	129,600
賃借料						0	5,775	5,775
法人税等						0	71,000	71,000
保険料						0	62,820	62,820
振込手数料						0	5,892	5,892
予備費						0	0	0
経常費用計	289,772	175,235	204,226	803,606	416,634	1,889,473	1,861,915	3,751,388
評価損益等調整前当期経常増減額						0	0	0
基本財産評価損益等						0	0	0
特定資産評価損益等						0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	−254,772	−173,235	−182,336	−780,606	−70,634	−1,462,473	2,587,119	1,124,646
2．経常外損益の部								
（1）経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
（2）経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	−254,772	−173,235	−182,336	−780,606	−70,634	−1,462,473	2,587,119	1,124,646
一般正味財産期首残高						0	5,992,713	5,992,713
一般正味財産期末残高	−254,772	−173,235	−182,336	−780,606	−70,634	−1,462,473	8,579,832	7,117,359
Ⅱ　指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	−254,772	−173,235	−182,336	−780,606	−70,634	−1,462,473	8,579,832	7,117,359

計算書類の附属明細書

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

2019年度の正味財産増減計算書の内容を補足する重要な該当事項及び重要な固定資産の明細、引当金の明細はありません。

以上

計算書類の附属明細書

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

2020 年 3 月 31 日における貸借対照表の内容を補足する重要な該当事項、重要な固定資産の明細、引当金の明細はありません。

以上

事業報告の附属明細書

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

2019 年度の事業報告の内容を補足する重要な該当事項はありません。

以上

監 査 報 告 書

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会
　会長　佐藤　文保　　殿

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1．監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2．監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

一　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2020年　4月　13日

一般社団法人　福岡県言語聴覚士会

監　事　酒井光明

監　事　荒木　真由美

2020年度
事業計画予算計画書

事務局

・運営会議の開催
・会員情報管理・会員証発行
・社会資源の提供
・後援などのマネージメント
・関係団体との交流
・三士会代表者会議
・県士会非会員への会勧誘強化
・地域包括支援推進事業行政窓口
・失語症者向け意思疎通支援者指導者養成事業行政窓口
・令和２年度都道府県士会協議会
・九州地区学術集会代表者会議
・後援・共催窓口
・県士会問い合わせへの対応
・福岡県言語聴覚士会発足 20 周年記念行事準備
・九州地区合同学術集会福岡大会準備
・PT・OT・ST 三士会代表者会議

広報局

・総会の議事録作成、保管
・理事会の議事録作成、保管
・ホームページ管理
　研修会案内、イベントなどの活動報告、求人情報、施設情報などを随時更新
　ホームページ更新のお知らせを Twitter、Facebook で行う
　見やすい、使いやすいレイアウトやデザインを検討し、内容の充実を図る
・求人情報提供
・渉外（広告）　ホームページでの広告掲載について検討

学術局

・定期講演会・研修会の開催
　開催時期：5/17（総会時）※新型コロナウイルスの影響で延期（時期未定）
　　６月～7 月頃（新人研修会：生涯学習プログラム）
　　秋頃（秋の講演会：筑豊ブロック）、2～３月頃（春の講演会）を予定
・失語症サポート委員会：失語症者向け意思疎通支援者養成講座
　（6/6-7，7/4-5 予定）
　　失語症者支援
　　失語症者向け意思疎通支援者指導者研修会参加
　　第 21 回日本言語聴覚学会（茨城県）で発表
・**第 10 回日本言語聴覚士協会　九州地区学術集会 in 福岡 開催準備**
・ST 関連の全国レベルの学会及び各地域で開催されている研究会・勉強会の情報提供
・ST 協会の生涯学習プログラムに関わる実務
・言語聴覚障害領域に関わる調査活動の実施

社会局

・「言語聴覚の日」イベントの開催（9/6 予定）
　都久志会館　市民公開講座
・福岡県言語聴覚士会発足 20 周年記念行事開催(9/6 予定)
・講師派遣関連事業
・関連職種団体主催イベントへの参加・協力
・うぐいす基金会議への参加
・政治活動への参加
・災害リハビリテーション関連事業
・啓発グッズ作成

職能局

・小児サポート委員会
　小児療育の研鑽と施設拡充に向け、研修会（7 月予定）・会議を開催
　特別支援学校への講師派遣（研修会、発達相談会）
　学校教育連携担当者連絡協議会への参加
・診療報酬と介護報酬の情報収集・提供
　会員からの情報収集の窓口
　会員からの問い合わせに対応、会報・ホームページで情報を提供
・リスクマネージメントの情報提供
　リスクマネージメント情報を会報で提供
・ブロック活動のサポート
　ブロックへの連絡・調整
　ブロック活動報告会の開催
　2020 年度　秋の講演会（筑豊ブロック）の支援・開催
　2021 年度　秋の講演会（北九州ブロック）の支援

地域包括ケア推進局

・地域リハビリテーション活動支援推進のための人材育成事業
・地域包括ケアコース・介護予防推進コースの開催
・福岡県三士会合同介護予防指導者養成研修の開催（福岡県医療介護総合確保基金研修会）
・福岡県三士会合同訪問リハビリテーション実務者研修会の開催
・地域ケア会議へのアドバイザー派遣事業
・介護予防事業への会員派遣事業
・福岡市ゆる～く備える親の介護講座　講師派遣
・全国訪問リハ・地域リーダー会議出席
・地域リハビリテーションサポート委員会活動（事業関連における活動資料の作成など）
・地域ケア会議アドバイザーフォローアップ研修の開催

予　算　案

2020年4月1日から2021年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	会計合計	会　計	備　　考
Ⅰ．事業活動収支の部			
1．事業活動収入			
①会費収入	4,074,000		
正会員収入		3,990,000	7,000円×668名（回収率85%として）
賛助会員収入		84,000	7,000円×12名
②事業収入	370,000		
講演会収入		350,000	研修会、講演会、講座
広告等収入		20,000	企業広告、求人広告
③その他収入	2,225,000		
活動支援補助金		50,000	日本言語聴覚士協会より
意思疎通支援事業受託費		1,950,000	2019年度委託事業費立替分　福岡県より
記念祝賀会会費		225,000	4500円×50名
④繰越金収入	7,117,359	7,117,359	
事業活動収入合計	13,786,359	13,786,359	
2．事業活動支出			
①事業費支出	5,510,000		内訳書1
会員事業費		660,000	
研修事業費		2,900,000	
広報活動費		1,925,000	
部局活動費		25,000	
②管理費支出	2,546,000		内訳書2
総会開催費		220,000	
理事会等開催費		590,000	
選挙開催費		200,000	
事務管理費		1,215,000	
渉外費		50,000	
財務管理費		130,000	
保険料		70,000	
租税公課等		71,000	
定款変更料		0	
事業活動支出計	8,056,000	8,056,000	
Ⅱ．予備費支出	5,730,359	5,730,359	

2020年4月1日から2021年3月31日まで

内訳書1　事業費支出

（単位：円）

科　　目	会計合計	会　　計	備　　考
会員事業費支出	660,000		
三士会合同研修会開催費		100,000	開催分担金・交通費
ブロック・地域活動		180,000	6ブロック×16,000 報告会開催・地域活動費
災害リハコーディネーター研修		240,000	参加費　交通費
地域リハビリリーダー研修		50,000	参加費　交通費
特別支援教育連絡会		50,000	参加費　交通費
歯科医師会連携事業		40,000	交通費等
研修事業費支出	2,900,000		
講演会開催費		430,000	総会時講演会・新人研修会・秋の講演会・春の講演会・診療報酬勉強会
意思疎通支援関連事業		80,000	交通費
意思疎通支援委託事業		1,960,000	2019年度分　委託事業立替　960000 2020年度分　委託事業立替　1000000
災害リハビリ関連研修会		160,000	交通費　印刷費　講師謝金
地域包括ケア関連研修会		190,000	交通費　印刷費　講師謝金
小児サポート研修会		80,000	交通費　印刷費　講師謝金
広報活動費支出	1,925,000		
ホームページ管理費		35,000	プロバイダー料等
言語聴覚の日事業		660,000	賃借料・チラシポスター等製作費・郵送料・広告料
啓発関連グッズ		130,000	パンフレット製作、印刷
記念祝賀会		1,100,000	
部局別活動費支出	25,000		
会議費		25,000	5000円×5部局
支出合計	5,510,000	5,510,000	

2020年4月1日から2021年3月31日まで

内訳書2　管理費支出

（単位：円）

科　　目	会計合計	会　計	備　　考
総会開催費支出	220,000		
議案書印刷・郵送関連費		220,000	印刷費　郵送料　はがき代
理事会等開催費等支出	590,000		
理事会旅費交通費		550,000	会場費含む
都道府県士会旅費交通費		40,000	
選挙費用支出	200,000		
印刷費		40,000	
郵送費		160,000	
事務管理費支出	1,215,000		
消耗品費		60,000	ラベルシール　インク
印刷製本費		110,000	封筒　名刺
器具什器費		0	
通信運搬費		65,000	携帯料金　郵送料　はがき　など
会議費		60,000	管理会議開催費等
人件費		500,000	事務員給与（情報管理など）
広報費		20,000	新聞掲載
会員情報管理システム変更料		400,000	
渉外費支出	50,000	50,000	祝電・弔電・祝賀会出席など
財務管理費支出	130,000		
会計コンサルタント料		130,000	
租税公課等支出	71,000		
法人税		71,000	未払法人税・収入印紙など
保険料	70,000	70,000	
定款変更料	0	0	
管理費支出合計	2,546,000	2,546,000	

〈第４号議案〉

選挙管理委員長の留任について

2019 年度の選挙管理委員長　深水峰子氏の 2020 年度留任について承認をお願いします。

〈第５号議案〉

理事の交代について

今期、理事を務めていただいています、井上理事は、都合により任期途中でありますが、退任となります。よって、以下のように理事の交代について承認をお願いします。

退　任　事務局（財務局）理事　井上加奈 氏（九州鉄道記念病院）

→　新　任　事務局（財務局）理事　天津雅楽 氏（福岡青州会病院）